

モデル事業 1

モデル地区：県南地区 市町村：土浦市
期 間：平成29年度から実施

プログラム名

「土浦カレッジ」

1 プログラム設定の目的

大学等の教育機関と連携し、多様化・高度化する住民の学習ニーズに対応した講座を開設し、地域の教育力を醸成するとともに、地域の拠点である公民館活動の活性化から地域の活性化へつなげる。

2 事業の概要

県南地区に所在する大学の先生方を主な講師として、市民講座を開催している。平成29年度から市民講座「土浦カレッジ」と称し実施しており、現在も継続して開催されている。

受講者が多く、講師の方が協力的で、各中学校区公民館を持ち回るようなかたちで講座の講師を務めている。シリーズ化した講座もあり、今後も継続していく方向である。これまで年間前期・後期3ないし4講座が開催されてきたが、本年度は前期・後期講座ともに、コロナ禍で休止となってしまった。

●連携●

連携・協力団体		役 割
市町村	土浦市文化生涯学習課	本プログラムの企画・運営の主体
生涯学習センター	県南生涯学習センター	文化生涯学習課との連携と講師の紹介
大 学	筑波大学	講師の派遣
	茨城大学	講師の派遣
	県立医療大学	講師の派遣
	つくば国際大学	講師の派遣
	流通経済大学	講師の派遣

3 成果

- (1) 本事業の目的である公民館活動の活性化から地域の活性化へつながっている。
- (2) 市民の学びと生き甲斐づくりに資する講座につながっている。
- (3) 最新かつ専門的な内容の講座が開設されている。

4 課題

- (1) 講師リストの作成と更新が毎年あるとよい。
- (2) 講師謝金が廉価な講師の紹介、相談しやすい環境づくり等、県南生涯学習センターとの連携を密にしていく。